平成 23 年 11 月 11 日

各　　位

会 社 名　　株 式 会 社 ヨ コ オ
代表者名　　代表取締役兼執行役員社長　　徳 間 孝 之
（コード番号 6800　東証第１部）
問合せ先　　執 行 役 員 管 理 本 部 長　　横 尾 健 司
（ＴＥＬ　03－3916－3111）

剰余金の配当（中間配当）並びに配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 11 月 11 日開催の取締役会において、下記のとおり平成 23 年９月 30 日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）を行うことを決定いたしました。また、配当予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

１．剰余金の配当（中間配当）

	決定額	直近の配当予想 （平成 23 年 8 月 10 日公表）	前期実績 （平成 23 年３月期第２四半期）
基　準　日	平成 23 年９月 30 日	同左	平成 22 年９月 30 日
１株当たり配当金	３円	９円	９円
配当金の総額	60,016 千円	―	180,051 千円
効力発生日	平成 23 年 12 月 12 日	―	平成 22 年 12 月 10 日
配当原資	利益剰余金	―	利益剰余金

２．配当予想の修正

	年間配当金				
基準日	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
前回予想 （平成 23 年８月 10 日公表）	円 銭 ―	円 銭 9.00	円 銭 ―	円 銭 9.00	円 銭 18.00
今回予想			―	未定	未定
当期実績	―	3.00			
前期（平成 23 年３月期）実績	―	9.00	―	9.00	18.00

３．理由

平成 23 年 11 月 11 日付公表の「平成 24 年３月期第２四半期決算短信」に記載のとおり、当第２四半期連結累計期間の業績は、売上高・営業利益は業績予想値を上回ったものの円高・株安等により当期純損失を計上する不本意な結果となりました。経営環境は不透明さを増しており、下期は前回予想より弱含むことが避けられない見通しであります。しかしながらその一方で、ベトナム新工場をはじめ戦略上必要不可欠な設備投資等資金需要は増大しており、資金の安定的確保のための財務安全性も重要であります。

これらを総合的に勘案し、当第２四半期末の中間配当につきましては、１株当たり３円（前回予想より１株当たり６円減額）と決定させていただき、期末配当予想につきましては、現時点において未定（前回予想は１株当たり９円）と修正させていただきたいと存じます。今後、業績の動向等を踏まえ期末配当予想の開示が可能となった時点で速やかにお知らせいたします。

また、本日開催の取締役会におきまして、当上期業績の責任を明確にするため、下期の取締役報酬を 15%減額することを併せて決定いたしました。常勤監査役からも、下期の監査役報酬を 10%自主返上する旨の申出を受けております。役職員一同、下期での業績挽回と利益拡大に精一杯努めてまいる所存ですので、株主の皆様をはじめ関係各位におかれましては、何卒ご理解賜りますようよろしくお願い申し上げます。

（注）本資料に記載の予想数値は、公表日現在入手可能な情報に基づき作成しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以　上